人権教育の全体計画

○地域社会の願い
・地域のよき一員として、健やかに育ってほしい。

○保護者の願い
・誰とでも仲良く心身ともに健康に育ってほしい。

○児童の願い
・楽しく学校に通いたい。

学校教育目標

・よく考え　自ら学ぶ子
・きまり正しく　心豊かな子
・健康で　たくましい子

○人権に関する法令
・日本国憲法
・教育基本法
・学校教育法
・児童の権利に関する条約
・人権教育及び人権啓発の推進に関する法律　等
・学習指導要領

指導の実態把握
・学校評価　・外部評価　・児童・保護者による学校アンケート　・地域アンケート　等

目標　○自分の大切さとともに他の人の大切さを認められる態度を育成する。

めざす児童像（低）基本的な生活習慣を身に付け、善悪の判断がつく子
（中）友達を大切にし、互いに助け合い協力する子
（高）相手の立場に立って考え、集団の一員として自主的に活動する子

指導のねらい　人権尊重の精神の基づき、自分たちの暮らしの中にある偏見や差別、不合理を見抜き、これを許さない心情を養うとともに、力を合わせて問題を解決し、望ましい人間関係を築くことができる。

人権教育に関わる年間指導計画の作成のための方針
・教師と児童の信頼関係を築く。
・児童一人一人のよさを認める。
・児童が互いに学び合い、認め合う学習を展開する。
・地域の人材を活用した学習計画を作成する。

○教職員の研修
・生徒指導研修会
（児童理解のための情報交換･外部講師による講演、事例研修会　等）
・授業改善を図る授業研究

○学年･学級経営
・いじめや仲間外れをさせない雰囲気づくり
・いじめ対策のための児童の主体的な取組み
・温かい人間関係づくり
・家庭、地域、関係諸機関との連携
・あいさつ運動　等

○家庭･地域との連携
・コミュニティ･スクール
・学校説明会･学校公開
・保護者会・学校評価
・学校のホームページ
・地域の施設訪問
・道徳の授業公開　等